



ケニアの幻の高山植物を用いた ダイエット滋養強壮食品ビジネスプラン

世界陸上2011 男子マラソン優勝含めケニア勢4人全員入賞！その強さの秘密は？

東アフリカ通商株式会社

ケニア原産・幻の植物とは何か

形態: 15mに生長する大木。常緑樹の一種である。
小枝は赤みを帯び、葉は楕円形で皮質、小さな黄色か白色の花を付ける。

原産地: 中東及びアフリカのホーン岬原産で、草原や乾燥地帯を好む。エチオピア、ソマリア、東アフリカ、アラビア半島で栽培される。

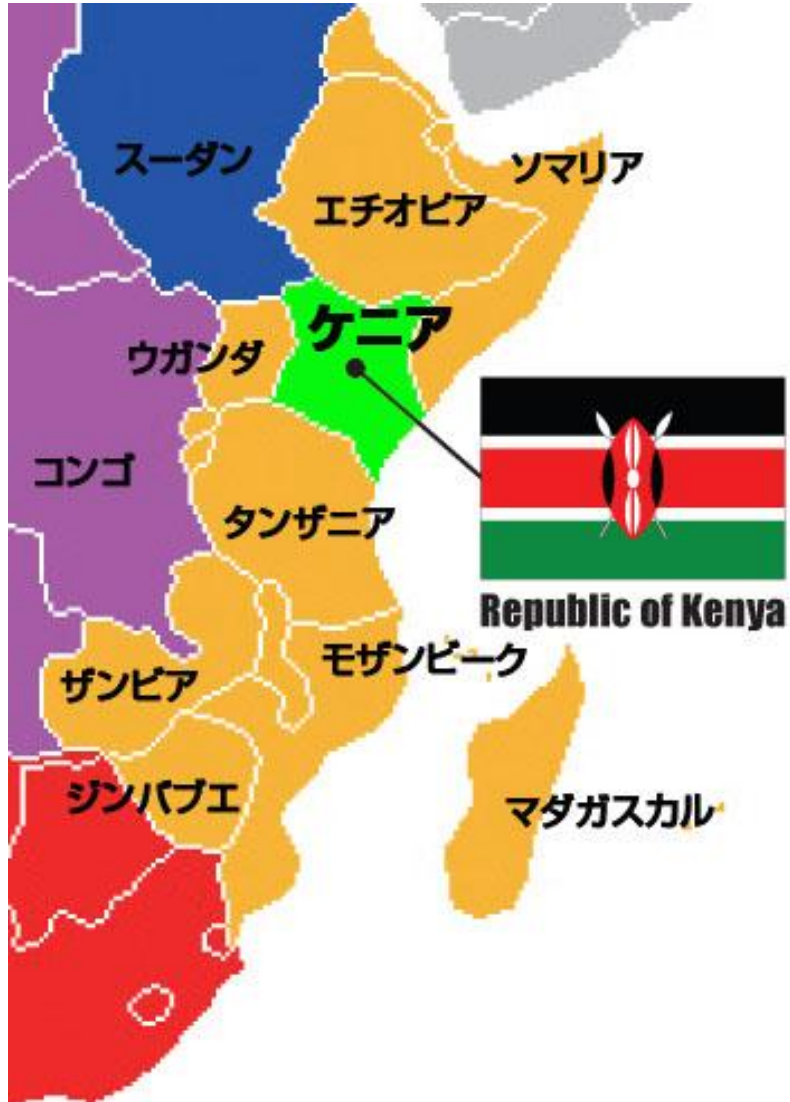
使用部位: 葉、小枝。

主成分: エフェドラ属植物と類似のalkaloid、ノルプソエフェドリン(約1%)及びephedrine、tannin、揮発油を含む。ephedrine型のalkaloidは、中枢神経系を強く刺激し、抗アレルギー性で、食欲を抑制する。

※アメリカのミネソタ大学で植物の身体的・脳神経的効果に関する研究が進んでいる



幻の植物生産地 ケニア山地方



幻の植物生産地「ケニア山地方」現地紹介



写真右上

ケニア山地方はケニアの首都であるナイロビから車で約4時間ほど走ったケニア山のふもとにある。古代からのアフリカ部族がいまでも実際に生活しており、まだ未開発の炭酸泉があるなどまさに「幻のアフリカ」に相応しい地方である。

写真左上

地方の露天市場。青いバナナなどをまとめ売りしている。



写真右上・左下

高山植物の樹木。大きいものは高さ15メートルに達する。

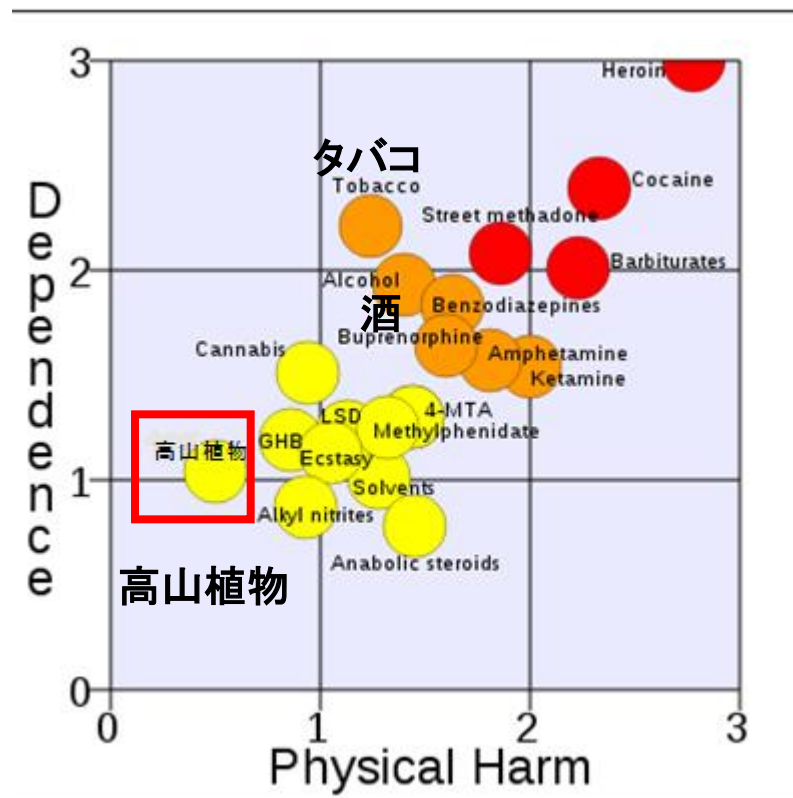
幻の高山植物の効能・日本での規制は無し

飲酒の禁じられているイスラム世界のうち、特にケニア、ソマリア、エチオピア、イエメンなどアラビア半島から東アフリカにかけての地域においては、酒などの代用として嗜好品として需要が高いが、イスラム世界のほとんどの国ではその特性のため麻薬として非合法となっている。先進国でも、多くの国では麻薬として非合法とされているが、イギリスやオランダでは合法であり、ドイツでは肥満改善の薬として利用されている。日本では毒性が非常に低いため、厚生省による規制の対象とはなっていない。

■効能

- 1) 高揚感・多幸感・エネルギーの増加
- 2) 心拍数・呼吸数の増加
- 3) ダイエット効果～食欲を抑制

アンフェタミンに似た覚醒作用をもたらすアルカロイドの一種カチノン (Cathinone、(S)-1-フェニル-2-アミノ-1-プロパノン) が含まれており、新芽の葉を噛むことで高揚感や多幸感が得られる他、食欲を抑制する。右図のように、この高山植物の依存性はアルコールやタバコの半分以下であって、安全性は全く問題ない。



ダイエット・滋養強壮剤へのビジネス展開

■ミラーは食欲抑制効果ならびに滋養強壮効果があることがわかっており、若芽エキスのゼリー食品化、ソフトカプセル化、またはドリンク化などによるビジネス化が可能だと推察される。

■これをアフリカ発・幻のダイエットパワーとして製品化すれば、日本やアジア市場において一定の市場を得ることが可能である。



ケニア現地法人「サムライLTD」・東アフリカ通商(株)紹介

ケニア現地法人

Samurai Ltd.

Silverpoll Suites, Room A16, Jabavu Lane, Hurlingham

P.O. Box 28846-0100, Nairobi, Kenya

Tel +254-20-520-2201

Mail: info@samurailtd.com

Web: www.samurailtd.com



日本総代理店

東アフリカ通商株式会社

東京都港区南青山2-2-8 DFビル5階

Tel: 03-5474-5600

Mail: info@eafrika.jp

Web: www.eafrika.jp

◎東アフリカ通商、及びSAMURAILTD. は、人間を大切にし、信頼関係を最高の資本とする」という日本の伝統的な経営哲学に則り、次の「3つの誓い」を立て、「関わる人が皆末永く幸せになるようなビジネススタイル」を追求します

